

(2) 工業用水道事業会計

平成20年度下半期 大竹市工業用水道事業会計損益計算書

(平成20年10月1日～平成21年3月31日)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	242,683,086		
(2) その他営業収益	126,000	242,809,086	
2 営業費用			
(1) 原水及び送水費	28,926,956		
(2) 給配水費	11,801,179		
(3) 業務費	4,063,418		
(4) 総係費	27,054,908		
(5) 減価償却費	221,857,958	293,704,419	
営業利益			△ 50,895,333
3 営業外収益			
(1) 受取利息	105,257		
(2) 負担金	69,000		
(3) 雑収益	3,405,094	3,579,351	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	80,576,536	80,576,536	△ 76,997,185
経常損失			△ 127,892,518
当期純損失			△ 127,892,518
前期繰越欠損金			630,911,808
当期未処理欠損金			△ 758,804,326

平成20年度下半期 大竹市工業用水道事業会計貸借対照表
(平成21年3月31日)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		136,206,069		
ロ 建物	837,709,024			
減価償却累計額	<u>98,351,550</u>	739,357,474		
ハ 構築物	4,039,861,449			
減価償却累計額	<u>578,518,563</u>	3,461,342,886		
ニ 機械及び装置	687,096,592			
減価償却累計額	<u>253,669,969</u>	433,426,623		
ホ 車両運搬具	1,990,441			
減価償却累計額	<u>1,890,919</u>	99,522		
ヘ 工具,器具及び備品	3,266,447			
減価償却累計額	<u>2,720,176</u>	546,271		
ト 建設仮勘定		<u>7,000,000</u>		
有形固定資産合計			<u>4,777,978,845</u>	
(2) 無形固定資産				
イ ダム使用権		<u>6,031,008,583</u>		
無形固定資産合計			<u>6,031,008,583</u>	
固定資産合計				<u>10,808,987,428</u>
2 流動資産				
(1) 現金預金		187,803,250		
(2) 未収金		45,057,649		
(3) 貯蔵品		305,820		
(4) その他流動資産		<u>300,000</u>		
流動資産合計			<u>233,466,719</u>	
資産合計				<u><u>11,042,454,147</u></u>

負債の部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債		202,400,000		
(2) 他会計借入金		660,000,000		
固定負債合計			862,400,000	
4 流動負債				
(1) 未払金		20,072,390		
(2) その他流動負債		840,000		
流動負債合計			20,912,390	
負債合計			883,312,390	

資本の部

5 資本金				
(1) 自己資本金				
イ 固有資本金	18,539,551			
ロ 組入資本金	818,198,229			
ハ 繰入資本金	1,900,000,000	2,736,737,780		
(2) 借入資本金				
イ 企業債	6,174,732,057			
借入資本金合計		6,174,732,057		
資本金合計			8,911,469,837	
6 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額	22,808,690			
ロ 工事負担金	741,248,070			
ハ 他会計負担金	30,394,983			
ニ 補助金	1,134,356,388			
資本剰余金合計		1,928,808,131		
(2) 欠損金				
イ 建設改良積立金	77,668,115			
ロ 当年度未処理欠損金	758,804,326			
欠損金合計		681,136,211		
剰余金合計			1,247,671,920	
資本合計			10,159,141,757	
負債資本合計			11,042,454,147	

平成20年度下半期 大竹市工業用水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

工業用水道事業

工業用水道事業は、効率的な事業運営など財政の健全化に努めましたが、第2期工業用水道事業の企業債償還利息及び減価償却費が費用化されたことに伴い、これらの要因が財政を大きく圧迫してきましたが、平成19年度に市内企業2社と追加の給水契約を締結したことにより収支が好転してきました。平成20年度からは、当面の資金不足を解消するため、新たな起債を借入することにより起債償還を平準化し、経営の安定化を図りました。

今後は、安定した水の供給確保を行い、本市の産業経済の活性化に寄与するとともに、経営の健全化に努めてまいります。

① 営 業

平成20年度下半期の有収水量は、7,318,863^m³（1日平均 40,214^m³）で、平成20年度上半期と比較して357,862^m³（4.7%）の減少となりました。

② 建設改良

当期に実施した大規模な工事等は、ありません。

③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

平成20年度下半期における収支の状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	246,388,437円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	374,280,955円
	差引不足額	127,892,518円
資本的収支	収入総額	203,016,000円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	173,160,144円
	差引利益額	29,855,856円

(2) 議会の議決事項

○ 予算に関する事項

議決年月日	議案番号	件名
H21. 3.26	第 12 号	平成21年度大竹市工業用水道事業会計予算

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給与

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
339,011	43歳 5ヶ月	21年 5ヶ月	4名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

任免年月日	職名	就任者	退任者
平成20年 4月 1日	業務課長	山本 八州宏	中川 哲二

③ 給与改定

一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定に伴い「大竹市上下水道局職員の給与の支給に関する規程」の一部を改正し、平成20年4月1日から施行しました。

(4) 料金その他供給条件の設定, 変更に関する事項

該当事項なし

2. 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況 ※平成20年度通期

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
(原水浄水設備改良事業)		円	年月日	
配水管施設改良設計基本検討業務	第1期工水配水管の施設改良設計基本検討業務	4,200,000	H20. 7. 31 H21. 3. 23	
配水管施設改良設計基本検討業務に伴う測量	第1期工水配水管の施設改良設計基本検討業務に伴う測量	3,150,000	H20. 12. 12 H21. 2. 27	

(2) 保存工事の概況 ※平成20年度通期

区 分	工 事 内 容	工 事 費		
		修繕費等	材料費	計
		円	円	円
原水及び送水設備	工水1~4号送水ポンプ吐出弁回路修繕工事外8件	2,518,000	0	2,518,000
給配水設備	工水・空気弁ボックス取替修繕 外11件	3,698,885	0	3,698,885
合 計		6,216,885	0	6,216,885

3. 業 務

(1) 業務量

① 給水先及び契約水量 (平成21年3月31日現在)

給水先	期別	平成21年3月31日	平成20年9月30日	比 較	
				増 減	比 率
1期工水		m ³ /日	m ³ /日	m ³	%
日本大昭和板紙西日本(株)		14,400	14,400	0	100.0
三島製紙(株)		12,000	12,000	0	100.0
ダイセル化学工業(株)	※1	12,000	12,000	0	100.0
中国塗料(株)		2,000	2,000	0	100.0
大竹明新化学(株)		1,200	1,200	0	100.0
戸田工業(株)		4,000	4,000	0	100.0
環境整備課		1,000	1,000	0	100.0
小 計		46,600	46,600	0	100.0
2期工水		m ³ /日	m ³ /日		
ダイセル化学工業(株)	※2	16,000	16,000	0	100.0
日本大昭和板紙西日本(株)	※3	4,000	4,000	0	—
小 計		20,000	20,000	0	100.0
合計 (1期+2期)		66,600	66,600	0	100.0

※1 平成19年5月の追加給水契約により平成21年度から9,000m³→12,000m³

※2 平成19年5月に8,000m³→16,000m³の変更契約を締結したが、給水履行期限は平成21年3月

※3 平成20年3月に4,000m³の受水契約を締結

② 配水量及び有収水量 ※工水は、1ヶ月後に料金が賦課されるので、配水量は9月から2月までが下半期となる。

種 別	期別	平成20年度下半期	平成20年度上半期	比 較	
				増 減	比 率
		m ³	m ³	m ³	%
配 水 量		7,562,170	7,916,120	△ 353,950	95.5
1日平均配水量		41,323	43,022	△ 1,699	96.1
1日最大配水量		H20. 9. 10 48,640	H20. 8. 29 47,960	680	101.4
有 収 水 量		7,318,863	7,676,725	△ 357,862	95.3
1日平均有収水量		40,214	41,949	△ 1,735	95.9
有 収 率		96.8%	97.0%	△ 0.1	99.8

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

①工事請負契約

該当事項なし

②業務委託契約

契約年月日	契 約 内 容	契 約 額
H20.3.28	防鹿水源地運転管理業務（平成20年度から2年契約） ※ 債務負担行為 水道事業分を含む	円 81,690,000 16,338,000 (平成20年度分)

(2) 企業債及び長期借入金の概況

①企業債の概況

※平成20年度通期

区 分	借 入 先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
工 業 用 水 道 事 業	財 務 省	1,992,321,052	0	102,779,944	1,889,541,108
	地方公営企業 等金融機構	3,956,690,310	0	201,086,055	3,755,604,255
	縁故企業債	555,076,774	0	25,490,080	529,586,694
	株式会社 西京銀行		69,900,000		69,900,000
	株式会社 四国銀行		132,500,000		132,500,000
	合 計		6,504,088,136	202,400,000	329,356,079

②長期借入金の概況

借 入 先	前期末残高	当期中借入高	当期中償還高	当期中末残高
				円
水道事業会計	660,000,000	0	0	660,000,000
合 計	660,000,000	0	0	660,000,000

(3) 資本剰余金の取り崩し

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

該当事項なし